

埼玉県庄和浄水場工事請負等業者選定委員会設置要綱

(目的)

第1条 この要綱は、庄和浄水場の所管に係る建設工事の請負、委託及び物品の調達（以下「建設工事等」という。）の業者の適正な選定等を行うため、必要な事項を定める。

(委員会の設置)

第2条 庄和浄水場に工事請負等業者選定委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事項)

第3条 委員会が所掌する建設工事等は、重要又は異例の建設工事等を除き、次のとおりとする。

(1) 埼玉県公営企業財務規程（以下「財務規程」という。）第148条別表第7に定めるもののうち次のもの

ア 執行予定額が250万円を超え2億円未満の建設工事の請負

イ 執行予定額が100万円を超え2千万円未満の建設工事に係る設計、調査及び測量の委託

(2) (1)のイ以外の委託のうち、執行予定額が100万円を超え500万円未満（施設の運転、管理及び浄水発生土の処分、収集運搬に係るものは2千万円未満）のもの

(3) 執行予定額が160万円を超える物品の調達及び同80万円を超える物品の賃借（企業局契約業者等選定委員会の審議対象を除く。）

(4) 執行予定額が250万円を超える印刷及び製本（製造請負に該当するもの）

2 委員会は次に掲げる事項を審査する。

(1) 一般競争入札に係る入札に参加する者に必要な資格

(2) 指名競争入札に係る指名業者の選定

(3) 随意契約に係る業者選定、随意契約の理由の審査（財務規程第137条の2に定める額を超えて随意契約するものに限る。）

(4) 低入札価格調査に係る調査結果

(5) その他必要な事項

(組織)

第4条 委員会は、委員長、副委員長及び委員をもって組織し、それぞれ次に掲げる職にある者をもって充てる。

委員長 場長

副委員長 副場長

委員 部長及び担当部長

(運営)

第5条 委員長は、会務を総理し、委員長に事故があるときは、又は委員長が欠けるときは、副委員長のうち、提案事案を所管する者がその職務を代行する。

2 委員会は、委員長が招集する。

3 委員会は、委員会を組織する者の過半数の出席がなければ、会議を開くことができない。

(関係職員の出席)

第6条 委員会は、審査の内容について必要があるときは、関係職員の出席を求め、その説明又は意見を聞くことができる。

(決定)

第7条 第3条各号に規定する事項は、委員会の審議に基づき、場長が決定する。

(秘密の保持等)

第8条 委員会は、目的を達成するため、公正にその任務を行うとともに、秘密を厳守しなければならない。

(議事録等)

第9条 委員会の事務局は、その委員会の会議ごとにその審議内容を議事録にまとめ、入札（見積合せ）終了後に庄和浄水場において自由に閲覧できるようにするものとする。

2 前項の閲覧を行う期限は閲覧に供した日が属する年度の翌年度4月1日から5年間とする。

3 本委員会の審議に使用した資料は前項の期間は保存しなければならない。

4 前項の資料のうち、埼玉県情報公開条例第10条第2項に規定する「法人その他の団体に関する情報又は事業を営む個人の当該事業に関する情報であつて、公にすることにより、当該法人等又は当該個人の権利、競争の地位その他正当な利益を害するおそれがあるもの」が記載された資料又は資料の当該情報は不開示情報のため機密扱いとする。

(事務局)

第10条 委員会の事務局を総務部に置く。

(その他)

第11条 この要綱に定めるほか、委員会の運営について必要な事項は、委員会が定める。

附 則

1 この要綱は、平成25年10月11日から施行する。

2 埼玉県庄和浄水場工事請負等業者選定委員会設置要綱は、平成25年10月10日をもって廃止する。

附 則

1 この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

(「競争入札等における業者選定の基本的な手法等について(通知)」に対応)

附 則

1 この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

(「建設工事等における入札・契約制度に関する要綱等の一部廃止について(通知)」に対応)

附 則

1 この要綱は、平成26年5月1日から施行する。

(「物品調達に係る現行制度との整合性」に対応)

附 則

1 この要綱は、令和5年3月15日から施行する。

2 改正後の規定は、令和5年度の予算の執行及び令和4年度の予算で定める債務負担行為（令和4年度の支出予算の執行を伴わないものに限る。）に係るものから適用し、令和4年度の予算の執行に係るものについては、なお従前の例による。

(「企業局工事請負等業者選定委員会設置要綱等の改正について(通知)」に対応)